

第一回いい冬いしかり検討委員会

【日 時】 令和4年4月25日（月曜日） 書面開催

【議 題】 令和3年度の大雪に伴う、除排雪業務の検討課題の抽出について

【出席者】 委員長、副委員長、委員 16 名

【内 容】

1. 第一回検討委員会の概要

令和3年度は記録的な大雪となり、除雪作業が追い付かなかったことによる公共交通機関の運休や、生活道路の排雪が大幅に遅れるなど、市民生活に大きな影響を及ぼした。

これらのことから第一回検討委員会では、今シーズンの除排雪事業に向けた課題などの抽出を行った。

2. 令和3年度の課題・問題点

（1）令和3年度を振り返って

ア 雪の降り方

（ア）降雪量

（イ）積雪深

（ウ）平年値との比較

イ シーズン中の問題

（ア）排雪ダンプの不足

（イ）日曜日の誘導員の確保

（ウ）バス路線など幹線道路の排雪作業の遅延

（エ）生活道路の圧雪管理

（オ）除雪作業の完了報告のミス

（カ）2件の事故発生

（キ）バス運行休止の認識の不一致

（ク）事業者（組合員）の協力体制・意思疎通の脆弱

（ケ）ゴミ収集車・緊急自動車のほか、宅配・灯油配達の車両の通行の困難

（コ）路上駐車による生活道路排雪の進捗の妨げ

ウ 苦情

（ア）件数

（イ）主な内容

（ウ）理解を求めるための課題

エ 除排雪の対応

- (ア) 国の支援によるダンプトラックの確保
- (イ) 公園への雪捨て効果と問題点
- (ウ) 学校グラウンドへの雪捨て効果と問題点
- (エ) 調整池への雪捨て効果と問題点
- (オ) 排雪方法を町内会単位から路線単位へ変更したことによる効果と問題点（花川南）
- (カ) 路上駐車を無くすための対策
- (キ) 過去の議会議論などの再考
- (ク) 「いい冬いしかり 21」など、過去の雪対策の扱い

(2) 検討課題

ア 大雪時の作業実施体制の確立

- (ア) 大雪の判断や車道除雪の優先順位の検討
- (イ) 各工区間の応援体制の検討

イ 排雪作業の検討

- (ア) ダンプトラックの確保や排雪作業班の体制
- (イ) 排雪順序の検討

ウ 緊急時の雪堆場の確保

- (ア) グラウンドや公園、調整池等への投雪の検討

エ ソフト対策

- (ア) 除排雪作業状況の市民への周知（LINE の活用）
- (イ) バス路線の変更
- (ウ) 迷惑駐車対策

オ その他

- (ア) 関係部署との調整（ゴミ、バス、通学路、市民の声等）
- (イ) 消融雪補助の指向
- (ウ) 自衛隊の要請（生命の危機等の判断）
- (エ) ヒアリング結果による課題

(3) 改善策

ア 短期的な対策

いい冬いしかり検討委員会において検討する。

イ 中・長期的な対策

いい冬いしかり検討委員会において検討する。

3. 検証の体制

ア 市民や事業者の意見

- ・除排雪情報交換会や道路維持組合との意見交換会より、意見を聴取する。
- ・聴取した意見で今後検討が必要なものは、「2-（2）検討課題」に追加する。
- ・上記課題は、第一回いい冬いしかり検討委員会幹事会で検討課題とするか否かの協議を行い、第二回検討委員会において決定する。

イ 検討委員会組織

- ・委員長（副市長）・副委員長（建設水道部長）・委員（総務課長、財政課長、広聴・市民生活課長、ごみ・リサイクル課長、福祉総務課長、総合保健福祉センター高齢者支援課長、総合保健福祉センター障がい福祉課長、建設総務課長、都市整備課長、都市整備課維持管理担当課長、企画課長、企業連携推進課長、企画経済部参事、教育委員会総務企画課長、厚田支所地域振興課長、浜益支所地域振興課長）